

「また、手洗いに時間を取られていませんか？」 家族の笑顔を増やす、【食洗機】という選択。

1. ライフスタイル別・食洗機が「正解」な理由

暮らしが変わる！食洗機がおすすめな理由



共働き世帯「自分時間を創出」

帰宅後のバタバタ時間を解消。1日30分の手洗いがなくなれば、年間で約180時間も自由時間が生まれます。

子育て世帯「除菌・清潔・安心」

高温洗浄で油汚れもしっかり。哺乳瓶や離乳食の食器も、手洗いより衛生的に洗い上げます。

シニア世代「体の負担を軽減」

時間の立ち仕事や、手荒れの悩みを解消。節水効果も高く、家計と身体に優しいリフォームです。

2. タカラスタンダードの食洗機が選ばれる「2つ」の決定打

① 設置位置が選べる「シンク下」設置！

通常、食洗機は調理台の下に設置されますが、タカラなら「シンクの真下」に設置可能です。

メリット：水垂れを気にせず、濡れた食器を最短距離でセット。床が汚れず、作業動線がスムーズになります。

② 話題の「フロントオープン」もラインナップ

欧米スタイルで人気の、ガバッと開くフロントオープンタイプが選べます。

メリット：カゴをまるごと引き出せるので、家族全員分の大量の食器や、大きな鍋も一気に洗浄。入れやすさ重視の方に好評です。



海外製食器洗い機「BOSCH」

Panasonic製食器洗い乾燥機



フロントオープンタイプの食洗機が今、大人気です!!

3. 「毎日使うものだから。手洗いよりも、年間で約2.5万円もお得に！」

(※4~5人家族、1日2回使用の場合の目安)

比較項目	手洗い(水道+ガス)	食洗機(水道+電気)	1年間のメリット
年間のコスト	約 47,450 円	約 21,900 円	約 25,550 円 お得!
1回あたりの水の使用量	約 75 L	約 9 L	約 66 L の節水
家事にかかる時間	約 20 分	約 5 分(セットのみ)	1日 30 分のゆとり

※算出基準：日本電機工業会 自主基準による
(電力：31円/kWh、ガス：166円/m³、水道：137円/m³、下水道：125円/m³、洗剤代等を含む)

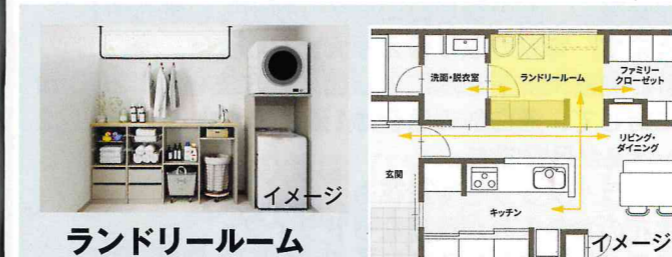
【ここがポイント!】

食洗機は「電気代がかかる」と思われがちですが、実は「お湯を沸かすガス代」と「流しっぱなしの水道代」の削減分が上回るため、トータルでは圧倒的に節約になります。「10年使えば約25万円の差。リフォーム費用もこの節約分でかなりの部分をカバーできます。何より、浮いた時間を豊かな時間として使えるのが一番のメリットです。」



花粉も梅雨も怖くない！ 理想の「部屋干しスタイル」のススメ

「せっかくの晴天なのに、花粉が怖くて外に干せない…」 「朝は晴れていたのに、急な雨で洗濯物が台無しに…」 春から梅雨にかけて、お洗濯の悩みは尽きないですね。特に花粉症の方にとって、この時期の外干しはまさに死活問題。かといって、リビングに所狭しと並ぶ洗濯物を見ると、心までジメジメしてしまいそうです。「外に干せないから、家の中でガマンして干す」そんな消極的なお洗濯から、そろそろ卒業しませんか？ 実は、ちょっとした間取りの工夫や便利な設備を取り入れるだけで、部屋干しは驚くほど「快適」で「効率的」なものになります。



ランドリールーム

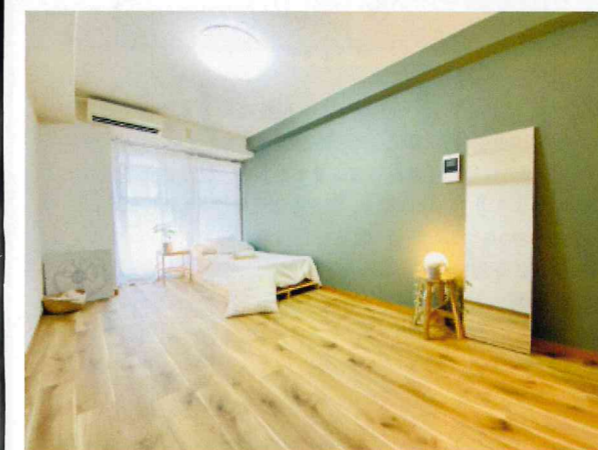
生活感の出やすい代表格ともいえる洗濯物。ランドリールームを設置することで、他の部屋に洗濯物が散乱することなく、家全体の雰囲気がスッキリと洗練された印象に。また、リビングやキッチンなど人が集まる空間から洗濯物や洗剤類を見えにくくすることで、生活感を抑えたスッキリとした空間を保てます。急な来客時も慌てて片付けなくて良いのは嬉しいポイントですよ◎



壁付けタイプ

天井直付けタイプ

「ランドリールームを作る場所なんて、うちにはないし……」と諦めていませんか？ そんな方にこそ知っていただきたいのが、パナソニックの室内物干しユニット「ホシ姫サマ」です。最大のメリットは、使わない時に竿を天井へ収納できること。出っぱなしの物干しスタンドは掃除の邪魔になりますが、ホシ姫サマなら視界からも消えてスッキリ。リビングや寝室に設置してもインテリアの邪魔をしません。



子ども部屋から「大人の隠れ家」へ。 新生活で始める自分時間のリフォーム

春は、お子さんの進学や就職、ご結婚など、ご家族の形が大きく変わる「新生活」の季節でもありますね。賑やかだった子ども部屋が少し静かになり、寂しさを感じている親御さんも多いのではないのでしょうか。そんな空いたお部屋を、そのまま「思い出の物置」にしておくのはもったいない！ 「これからは自分たちの時間を楽しむ場所」へと生まれ変わらせる、子ども部屋リフォームはいかがですか？

【ただ新しくする】だけじゃもったいない!

壁紙を張り替える際、全面を白にするのではなく一面だけに「アクセントクロス」を取り入れる方法がおすすめです！ そうすることで部屋の奥行きが広く見え、一気に「子ども部屋感」が消え、洗練された大人の空間になる。なんといっても低コストで劇的にイメージを変えられるうれしいメリットも。

おすすめの色	部屋のイメージ	理想の使い道
落ち着いたネイビー・グレー	ホテルのような高級感	書斎・シアタールーム
優しいグリーン・ベージュ	心安らくナチュラル空間	ヨガ・趣味のクラフト部屋
華やかな北欧柄・ウィリアムモリス風	おもてなしの心	来客用のゲストルーム

【ライフスタイルに合わせたプラスα】の工夫

- 収納の再利用: 学習机があった場所に、趣味の道具を並べる「見せる棚」を造作。
- 照明の変更: 勉強用の明るいシーリングライトから、温かみのあるダウンライトや間接照明へ。

これからは「自分のため」の住まいづくり

子育てを終えた今だからこそ、自分の「好き」を詰め込んだ空間を作ってほしい。

「壁紙一枚変えるだけで、毎日のワクワクが変わります。まずは小さな模様替えから相談してみませんか？」